

～幼稚園でのマスク着用の考え方について～

厚生労働省と文部科学省からマスク着用についてリーフレットが発出されましたことを受け、市内6園で話し合い、八代市の10歳以下の新型コロナウイルス感染症感染が、まだ減少傾向にないことも考慮し、以下のように対応することといたしました。

- ☆ 登降園時には、今までどおりマスクを着用しましょう。
 - ☆ 室内では、基本的にはマスクを着用して過ごします。(気温などの状況に応じて、教職員で話し合い、マスクを外すこともあります。)
 - ☆ 戸外では、熱中症予防の観点より、マスクを外して遊びます。(密や会話が活発な場面があったときは、教職員が声をかけるなどして気を付けるようにします。)
 - ☆ 大人は、マスクを着用します。
- 今後の状況に応じて、対応の変更も考えられます。ご協力をよろしくお願いいたします。

連休が終わり、毎週5日間という園生活のリズムが一定になってきたことで、子供たちも安定して園生活が送れるようになってきました。

12日 内科検診
みんな上手に検診を受け、園医の有野先生から「みんな元気でした」とお墨付きをいただきました。



13日 避難訓練
遊戯室に集まり、火災時の避難の仕方について、紙芝居や絵カードを使って話を聞きました。その後、実際に年長組が、非常ベルと放送を聞き、「押さない、駆けない、喋らない、戻らない」避難の手本を年中・年少組に見せました。自分の命を自分で守る訓練です。6月は、引き渡し訓練を予定しています。



18日 デービット先生と英語で遊ぼう
デービット先生とは、初めての出会いでしたが、一緒にごっこ遊びやブロック遊びなどをして、すぐに親しみをもって触れ合うことができました。今回は、色を使ったゲーム遊び(だるまさんがころんだ)を楽しみました。



20日 おたごっこなかよし会
戸外で体をたくさん動かして遊びたい時季ですので、全員で「なかよし会」を開催しました。まずは、園庭で並びっこ。「エビカニクス」のダンスで準備運動をし、かけっこをしました。元気に返事をしたり、名前を言ったりして最後までしっかりと走りました。友達の応援も力になりました。紅白玉入れやふれあいダンスでは、年長組は年少組と手をつないでリードしていました。玉入れは、なかよく1対1の引き分けに終わりましたよ。40分ほどの会でしたが、みんなで交流でき、ますますなかよしになりました♪

